

令和8年度（第31期）定期総会

議案書



日時：2026年3月8日（日） 13：30より

（13：00受付開始）

場所：アビスタミニホール

岳人あびこ

岳人あびこ 令和8年度（第31期）定期総会次第

(2026年3月～2027年2月)

日時 : 2026年 3月8日(日) 13:30～

場所 : アビスタ ミニホール

議事・議案 :

13:00～ 受付開始 (会費納入) 会場設営

13:30～ 開会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

(会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名)

会長挨拶

総会議案

1号議案 第30期活動報告

2号議案 第30期会計報告

※1号、2号議案質疑応答・採決

3号議案 第31期役員、監事ならびに新リーダーの選出

※3号議案質疑応答・採決

4号議案 第31期活動方針

5号議案 第31期予算

※4号、5号議案質疑応答・採決

総会議事終了、議長解任

※ 新役員、新リーダー、新入会員の紹介

※ 会長挨拶

15:30 閉会

31期 第一回定例集会

15:40～

16:50～ 懇親会

1号議案

令和7年度（第30期）岳人あびこ活動実績

スローガン：一人一人が力を出し合い、仲間と共に登りたい山の頂を目指そう！

1. 活発な山行と質の向上

- (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山を実践しました。
- (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指しました。
- (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有しました。
- (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加しました。

2. 登山知識・技術の向上

- (1) 会員みんなが講師になるという方針のもと、毎月計画的な机上研修と実技研修が行われるとともに、山行部によるロープワーク研修や雪山訓練山行が実施され、県連の岩山研修やクライミング研修へも参加しました。
- (2) 初級リーダー研修は、担当委員により「ハイキングステップ第4版」をテキストにした机上研修と実技研修を行いました。
- (3) 新人研修は、8月を除き定例会の前に行われ3名の新人が卒業しました。

3. 安全登山と事故防止

- (1) 昨年は2件の事故が報告されましたが、原因と対策についての知識を共有しました。
- (2) 県連の事故報告の情報を共有し、原因と対策について検討しました。
- (3) 県連の事故防止・経験交流集会に参加しました（会員1名+理事1名+教遭委1名）。

4. 会活動の活性化

- (1) 岳人祭の参加者が過去最高の56名を記録し、和やかに交流しました。
- (2) 行事山行の新人歓迎山行には39名・公開登山には32名（うちゲスト7名）が参加しました。
- (3) 山行記の集大成である「やまなみ20号」を発行しました。
- (4) 運営委員会で諮られた議題について活発な意見交換を行いました。
- (5) やまたんを通じた会員間の山行情報の共有、HPを通じて山行実績を公開するなど、例年通りの活動を行いました。

5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発

- (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」を実施しました。
- (2) 県連が企画した「ふれあいハイク（障害者の方をお連れするハイキング）」に、11名の参加希望がありましたが、残念ながら先方の事情により中止となりました。

6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、教育遭難対策委員会、ハイキング委員会、自然保護委員会にそれぞれ参加し、県連活動に協力しました。
- (2) 全国連が主催して神戸で開催された「全国救助技術交流集会」に県連を代表して参加しました。

7. 30周年記念行事への取り組み

実行委員長を始めとした組織メンバーを決め、来期の活動に向けた体制を整えました。

2025年（令和7年）第30期山行等実績

No.		時期	山名	山域	目的	形式		G	L	会員			外計
										男	女	計	
1	1344	3/9-10（日月）	縹枯山～茶臼岳	八ヶ岳	雪の八ヶ岳を歩く	山小屋		2B	村越	3	7	10	
2	1345	3/14-16（金～日）	巻機山山麓	三国山脈	雪山の實踐トレーニング	山小屋	2泊	2C	白崎	9	6	15	
3	1346	3/22（土）	塔ノ岳	丹沢	丹沢縦走気分を味わう	日帰り		2B	土田	2		2	
4	1347	4/5（土）	御前山～菊花山	中央縦沿線	初級リーダー養成研修	日帰り		2B	佐藤清	2	4	6	
5	1348	4/6（日）	雪入山	筑波	新規会員を囲んで歓迎	日帰り		1A	秋山/小島	15	24	39	
6	1349	4/11-12（金土）	箱根峠	箱根	箱根峠を越える	山麓泊	1泊	1A	矢野朝	5	7	12	1
7	1350	4/14（月）	裏妙義山	上毛三山	表妙義縦走（丁須の頭）	日帰り		2E	細谷	3	1	4	
8	1351	4/18（金）	琴平丘陵	秩父	秩父礼所～芝さくらの丘	日帰り		1A	高橋芳	4	12	16	
9	1352	4/19（土）	妙義山	上毛三山	岩場を楽しむ	日帰り		2B	吉川	2	5	7	
10	1353	4/20（日）	半月山	日光	山頂から中禪寺湖を望む	日帰り		2A	村越	3	7	10	
11	1354	4/26（土）	伊予ヶ岳	南房総	房総のマッターホルン	日帰り		1B	藤家	3	2	5	1
12	1355	4/27（日）	大野山	丹沢	山頂の牧場を訪ねる	日帰り		1A	高橋芳	7	16	23	
13	1356	4/29（火）	御前山	奥多摩	奥多摩から大菩薩嶺へ1	日帰り		2A	矢野貞	3	6	9	
14	1357	5/11（日）	惣岳山	奥多摩	奥多摩から大菩薩嶺へ2	日帰り		2A	矢野貞	2	7	9	
15	1358	5/21（水）	薬師岳～三ノ宿	日光	新緑とシロヤシオ	日帰り		2A	大島	4	10	14	
16	1359	5/27-28（火水）	丹沢山	丹沢	新緑とシロヤシオ	小屋泊		2B	新谷	1	5	6	
17	1360	6/1（日）	御岳山～日の出山	奥多摩	ゆるゆる山行	日帰り		1A	外崎	1	8	9	1
18	1361	6/6-7（金土）	硫黄岳～赤岳	八ヶ岳	八ヶ岳の雄大な自然に触れる	小屋泊	1泊	2C	藤家	5	10	15	
19	1362	6/14（土）	三ノ塔	丹沢	静かな丹沢楽しむ	日帰り		1A	北川	9	6	15	
20	1363	6/18（水）	箱根から三島	箱根	三島源兵衛川の梅花羹	日帰り		1A	齊田		5	5	
21	1364	6/19-20（木金）	三筋山	伊豆	ブナ林を歩く	山麓泊	1泊	1A	室崎	3		3	
22	1365	6/21（土）	破風山	奥秩父	奥秩父の絶景と温泉	日帰り		1A	富井	6	9	15	
23	1366	6/20-22（金～日）	桃洞沢&森吉山		広大なナメ沢と森吉山	山麓泊		2B	白崎	2	4	6	
24	1367	6/27-28（金土）	上高地	北ア	上高地を知る	テント泊	1泊	1A	小山	1	8	9	
25	1368	6/28-30（土～月）	蝶ヶ岳	北ア	蝶ヶ岳から穂高連峰を眺め	山小屋他		2B	小山	3	9	12	
26	1369	7/5（土）	岩山	尾尾山塊	岩場トレーニング	日帰り		1D	細谷	5	4	9	
27	1370	7/17-19（木～土）	白馬岳	北ア	大雪渓を歩き高山植物の宝庫へ	小屋泊	2泊	3C	土田	3	2	5	
28	1371	7/18-19（金土）	熊野岳（蔵王）	東北	蔵王連峰の主峰	山麓泊	1泊	2A	石塚	1	8	9	
29	1372	7/24-26（木～土）	蓮華岳～針ノ木岳～スバリ岳～赤沢岳	北ア	北アルプス中央部大パノラマ	車中&テント	1泊	4C	鈴木忠	3		3	
30	1373	7/27-28（日月）	美ヶ原	北ア	花の鑑賞	山小屋	1泊	2A	小島洋	1	6	7	
31	1374	8/6-7（木金）	黒斑岳・池の平湿原	浅間	雲上の温泉と高山植物	山麓泊	1泊	1A	高橋芳	2	9	11	
32	1375	8/7-8（木金）	平ヶ岳	尾瀬	お花畑	山麓泊	1泊	2B	矢野貞	1	4	5	
33	1376	8/25-28（月～木）	塩見岳～間ノ岳～北岳	南ア	南アルプス中心部の静かな山稜	山小屋	3泊	4C	千葉	2	1	3	
34	1377	8/29-30（金～土）	乗鞍岳	北ア	3000mの大展望	小屋泊	1泊	2A	北田	3	5	8	1
35	1378	9/11-13（木～土）	南岳～槍ヶ岳	北ア	北アルプスノ3000峰4座に登る	小屋泊	2泊	3C	佐藤清	2	3	5	
36	1379	9/23-26（火～金）	奥大日岳・雄山	北ア	立山の紅葉	車中&テント	2泊	2B	鈴木忠	4	1	5	
37	1380	10/19（日）	御岳山～日の出山	奥多摩	公開登山	日帰り		1A	富井/小林	8	17	25	7
38	1381	10/25（土）	表妙義山①	上毛三山	表妙義縦走（前半：ピビリ岩・背びれ岩）	日帰り		2E	細谷	4	1	5	
39	1382	10/27（月）	麗人の森	越後湯沢	紅葉のブナ林	日帰り		1A	武内	4	12	16	1
40	1383	11/1（土）	三頭山	奥多摩	鶴峠から登る	日帰り		2A	矢野貞	2	6	8	
41	1384	11/8（土）	生瀬富士	奥久慈	袋田の滝を上から眺める	日帰り		1B	矢野貞	3	6	9	
42	1385	11/10（月）	軍荼利山	千葉	県連ウイーディハイク	日帰り		1A	小島洋	1	5	6	
43	1386	11/15（土）	表妙義山	上毛三山	表妙義縦走（鷹戻し～背びれ岩～東岳中ノ岳）	日帰り		2E	細谷	4	1	5	
44	1387	11/22（土）	高畑山～倉岳山	中央縦沿	晩秋紅葉の2座	日帰り		2B	田嶋	5	5	10	
45	1388	11/29（土）	大平山・晃石山	栃木県	晩秋の低山尾根と寺巡り	日帰り		1A	大賀	6	12	18	1
46	1389	12/6（土）	金時山	箱根	富士山展望	日帰り		1A	小林安	1	3	4	
47	1390	12/13（土）	陣馬山	奥多摩	白馬像の頂からの展望	日帰り		2A	小島徹	5	3	8	
48	1391	12/19-20（金土）	入笠山	中央縦沿	教育研修（クリスマス山行）	山小屋	1泊	1A	外崎、	7	17	24	
49	1392	1/4（日）	手賀沼一周	我孫子・柏	手賀沼一周	日帰り		1A	高橋芳	5	9	14	1
50	1393	1/12（月） 1/17（土）	鋸山	千葉	産業遺産の山	日帰り		1A	高橋芳	8	19	27	2
51	1394	1/15（木）	飯縄山	北信	雪山を楽しむ	日帰り		2B	鈴木忠	4	6	10	
52	1395	1/31（土）	船塚山	千葉	県連ロングハイク	日帰り		1A	小島洋	2	7	9	
53	1396	2/5-6（木金）	岩戸山	熱海	伊豆の山々と船の展望	山麓泊	1泊	1A	齊田	4	4	8	
54	1397	2/13-14（金土）	縹枯山	八ヶ岳	雪の八ヶ岳を歩く	山小屋	1泊	2B	村越	1	5	6	
55	1398	2/28（土）	宝篋山	茨城	新人卒業山行	日帰り		1A	山口	1	3	4	
			山行参加者計							200	362	562	16
			岳人祭		親睦				森岡	20	32	52	4
			自然観察	柏	どんぐり散歩24、25、26	日帰り			小野	5	25	30	
			参加者合計							225	419	644	20

令和7年度 教育研修実績

1. 机上研修・・・（講義20:00～20:45）

* 敬称略

実施日	対象者		研 修 内 容	講 師	講 師
3月2日	総会・定例集会	新人	新人自己紹介・各部の紹介		
4月1日	定例集会	会員	（県連での研修から）遭難事例・実技	白崎	高橋・相見
5月13日	定例集会	会員	登山を長く続けるために（講習会から）	北田・秋山	齊田・田嶋
6月3日	定例集会	会員	山で迷わないための地図読み	佐藤清	鈴木忠
7月1日	定例集会	会員	救急法実技（松葉杖の作り方）	外崎	村越
8月5日	定例集会	会員	ヒヤリハットの意味と事故防止	武内	大畠
9月2日	定例集会	会員	岳人祭関連	森岡・鈴木忠	全員
10月7日	定例集会	会員	今年度の山を語ろうー中間報告	教育研修	全員
11月4日	定例集会	会員	高山植物について	高橋重	外部講師
12月2日	定例集会	会員	ネパールを旅して	小林隆	外部講師
1月6日	定例集会	会員	雪山を楽しむ（北八ツ岳・庵岳）	村越	千葉
2月3日	定例集会	会員	一年を振り返って	総務部	

2. 実技研修・・・講師（リーダー）は定例会・山行報告の中で講習内容を報告した。

実施月	山 名	対象者	山 行 目 的	講 師
3月	巻機山山麓	参加者	雪山登山の実践トレーニング	白崎
4月	箱根峠	参加者	東海道の難所を越え、江戸の昔を偲ぶ	矢野朝
5月	薬師岳～三ノ宿	参加者	新緑とシロヤシオ	大畠
6月	磐梯山	参加者	火山登山の経験（中止）	松下
7月	白馬岳	参加者	大雪渓を歩き高山植物の宝庫へ	土田
8月	乗鞍岳	参加者	アルプスの大展望を楽しむ	北田
9月	大菩薩嶺	参加者	紅葉と富士山を望む（中止）	藤家
10月	栗駒山	参加者	紅葉（中止）	佐藤健
11月	子の権現～竹寺	参加者	晩秋の低山尾根と寺参り（中止）	本田
12月	入笠山	参加者	クリスマス山行	教育研修
1月	鋸山	参加者	産業遺産の山	高橋芳
2月	縞枯山	参加者	雪の八ヶ岳を歩く	村越

研修項目：これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み・天気・（日帰り、小屋、テント泊等）装備
・疲れない歩き方・休憩や水分、行動食の取り方・岩稜帯の歩き方等・その他』
リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

令和7年度 新人教育研修報告

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、我孫子北近隣センター並木本館など

新入会員：齋藤、山口、奈桐

教育研修担当：齊田・秋山・千葉

実施日	内 容	講 師
3/2（日） 総会前	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	齊田・秋山
4/1（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/6（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	齊田
6/3（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/1（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8月	研 修 な し	
9/2（火）	山行計画の立て方	齊田・本田
10/7（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	齊田・秋山 ・千葉
11/4（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞
12/2（火）	山の天気を予測する	室崎
1/6（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	鈴木忠
2/3（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/28（土）	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る） 宝篋山にて	新人・齊田 秋山

※講師の皆さんのご協力で、1年間の研修を滞りなく順調に行うことができました。

総務部 令和7年度(第30期)活動報告

1. 会員の年齢構成(R8/2/10現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	割合
70歳以上	14	18	32	51%
65～69	5	7	12	19%
60～64	7	7	14	22%
55～59	0	2	2	3.2%
50～54	0	2	2	3.2%
49以下	0	1	1	1.6%
計	26	37	63	100%
平均年齢	71.1	68.5	69.6	

2. 会員異動状況(R8年2月現在)

	男	女	計
R7/2月時点 会員	26	35	61
会友	0	3	3
退会者(会員)	4	1	5
退会者(会友)	0	1	1
会員から会友へ	0	0	0
会友から会員へ	0	0	0
入会(新年度)	0	2	2
入会(期中)	1	0	1
R8/2月末現在 会員	23	36	59
会友	0	2	2

3. 定例集会出现状況(会員のみのみ)

月日	3月 2日	4月 1日	5月 6日	6月 3日	7月 1日	8月 4日	9月 2日	10月 7日	11月 4日	12月 2日	1月 6日	2月 3日
曜日	日曜	火曜	火曜	火曜	火曜	月曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜
場所	アビスタ ミニホール	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	アビスタ ミニホール	近隣セン ター(並 木本館)	アビスタ ミニホール	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	アビスタ ミニホール	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)
出席数	55	44	47	48	48	48	50	50	46	42	48	45
出席率	89%	71%	76%	77%	77%	77%	81%	81%	74%	68%	76%	71%
会員数	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	63	63

年間出席者延人数 : 571人 平均出席率 : 77% (昨年実績 82%)

4. 運営委員会で取り上げた主な事項 (運営委員会 12回実施)

- ・3月2日、第30回定期総会を開催し、白崎新会長のもと活動を開始した。
- ・スローガン:「一人一人が力を出し合い、仲間とともに登りたい山の頂を目指そう！」
- ・やまなみ第20号を発行した。
- ・3人の新入会者が承認され、5人の退会者があった。
- ・10月4日、岳人祭が50名を越える会員が参加して盛大に行われた。
- ・県連主催の講習会やZoomに活発に参加した。
- ・30周年記念行事の実行委員長、委員が決まった。
- ・Google accountの取得とGoogleのサービスを利用した情報共有について説明を受け、意見交換を行った。

会報部

令和7年度(第30期)活動報告

1. やまたん

担当：中村(育)、矢野(貞)、小山、吉川、福山、鈴木(利)、村越

<発行実績>

月号	山行計画	山行報告	トピックス等	頁数	編集担当
3月	8	2	一年の振り返り、個人山行報告	20	福山
4月	9	4	第30期定期総会模様	24	吉川
5月	11	7	新人歓迎山行・教育研修模様・個人山行計画記入例	31	小山
6月	9	5	新人歓迎山行感想・教育研修模様	25	矢野(貞)
7月	2	7	やまなみ発刊のお知らせ・教育研修模様	26	吉川
8月	2	6	教育研修模様・救助技術交流会 FB・やまなみ会計報告	28	福山
9月	6	4	教育研修模様	21	鈴木(利)
10月	8	4	新人紹介	23	福山
11月	4	1	岳人祭模様・新人紹介・教育研修模様・海外登山山行	24	中村(育)
12月	6	10	教育研修模様	29	中村(育)
1月	3	4	クリスマス山行模様・教育研修模様	18	鈴木(利)
2月	7	2	教育研修模様・労山岳事故対策基金の申込み案内	18	村越
計	75	54		287	

2. やまなみ

・やまなみ 20号 (2023年度～2024年度) 発行 2025年6月30日

担当：矢野(朝)、千葉、矢野(裕)、中村(育)

・やまなみ 21号に向けた編集

担当：千葉、矢野(朝)、吉川、村越、藤崎、相見

3. ホームページ

担当：松下・水野

主な活動：HP山行実績、会員ページの更新等

HPのセキュリティ強化 (SSL暗号化)

新アドレス：<https://www.gakujin-abiko.com/index.html>

(URLが <https://> で始まるサイトになります)

装備品リスト一覧表 (令和8年2月15日現在)

種類	品名・型式	数量	付属品	
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート6.9kg	
	3人用テント エアライズ3 2021	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 2.7kg	
	4人用テント エアライズ4 2022	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 3.2kg	
	4人用テント(冬用)平成18年度購入	1張	ポール、ペグ、2.6kg	
	2人用ツェルト	1張	ポール付き 830g	
	2人用ツェルト	2張	460g、430g	
	マット 大(150×200)	2枚		
	マット 小(100×200)	5枚		
	タープ	1張	4.0kg	
コップフェル	新アルミLL	1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ、コップフェル2個組	
	L型	2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ、コップフェル2個組	
ガスコンロ	プリムス P-123S	1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)	
	プリムス P-123S(分離型低重心)	1組	300g(平成19年度 新規購入)	
	ユニバーサル S1020 大	1組	550g	
	2023 プリムス P-136S	1組	300g	
	2023 ジェットボイル	1組	450g	
ランタン	プリムス IP2245 旧	1組	300g(平成29年度修理)	
	プリムス IP2245 新	1組	300g(平成17年度 新規購入)	
	電池式	3ヶ	旧1、新2	
会の旗	大 1、小 2	3枚		
救急パック	軽量型	5セット	300g～400g	
内容	○傷の手当	救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ		
	○捻挫・骨折	パテックス、テーピング		
	○その他	ポイズンリムーバー、ポリ手袋、ガーゼ、三角巾、救急シート、ハサミ		
その他	アイゼン(10本爪)×2 (8本爪)×1 (6本爪)×2	5個		
	補助ザイル	4本	8mm×20M3本 8.6mm×50M2本	
	カラビナ、安全環付き(3ヶ)	3ヶ		
	エイト環(シモン/エイト環カラー)	2ヶ		
	シュリング	2本		
	フラッグポール	15本		
	鍋(大)1、(中)1	2個		
	ヘルメット	2ヶ		
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)	4ヶ		
	ワカン(アルミワカン)	3ヶ		
	ピッケル	4本		
	ブルーシート 6畳サイズ	4枚		
	ショベル(ポリカーボネイト製)	2本	新1本、旧1本	
	ゲスト参加用名札	70ヶ		
	千葉労山 エコ腕章	9枚		
	歌集	30冊		
	充電器	1ヶ	平成29年購入	
	ラジオ	1個		
	手秤	1個	令和5年購入	

【2025年度 労山・県連活動報告】

1. 理事会（担当者 高橋芳恵）

毎月第三木曜日 Zoom 会議で実施 4月・7月・12月（欠席）は船橋西部公民館で対面実施された。女性委員会講習会を企画運営した。新規加入者4名にテキスト「ハイキングセカンドステップ」を配布した。

県連合同会議 2025. 3月1日（土） 2名参加 議長担当

県連総会 2026. 3月1日（日） 7名参加

2. 教育遭難対策委員会（担当者 白崎哲史）

教育遭難委員会（Zoom）毎月第4月曜日に参加 7月12日全国救助技術講習会（神戸市）に参加した。11月15日（土）県連事故防止交流集会を企画運営した。

3. ハイキング委員会（担当者 小島洋子）

ハイキング委員会（対面、Zoom）に参加し下記の県連主催ハイキングを計画、運営した。

① ウィークデイ山行 11月10日（月） 「低い山間の道」 軍荼利・洞庭湖 6名参加

② 房総ハイキング 2026年1月31日 船塚山 9名参加

4. 自然保護委員会（担当者 小野泰子）

① 年間を通して植物観察を中心に自然保護の重要性を周知、確認した。4回

② 11月23日（日祝）クリーンハイクを開催実施、ナガエツルノゲイトウ・アレチウリ（特定外来生物）除去も同時に行った。17名参加

5. 全国連基金（担当者 一氏照美 斎田記代美 平野千代美）

① 労山基金を会員毎に集金し、交付についてわかりやすく説明した。

② 事故後の基金支払い申請、交付手続きを支援した。（3件）

③ ゲスト参加の基金加入手続きを行った。

④ 担当者向けオンライン研修会に参加した。

⑤ その他：主催者損害補償保険を申請し、岳人祭、公開登山に適応した。

6. 労山2026年カレンダー（担当者 村松文恵）受付・配布 12部

7. 交流会・講習会

① 県連 Zoom 研修全4回 10名参加

② 登山寿命を伸ばすための講習会 5月17日～18日筑波山 6名

③ 登山講習会 6月7日 古賀志山 4名

④ クライミング講習会 年6回 1名

⑤ 事故防止・経験交流集会 11月15日（土）船橋西部公民館 3名

⑥ 女性委員会 講習会 3月8日（土）・12月5日（金） 8名

⑦ ふれあいハイク 10月26日（日）中止

8. 文書投稿

・ちばニュース2月号 表紙・鋸山報告

令和7年度(30期) 会計報告 及び 会計監査報告

1. 一般会計

総 収 入		1,503,347
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	637,231
	会費・入会金	576,500
	その他の収入	44,472
	積立金取り崩し金	245,144
総 支 出		869,525
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	111,977
	会報費	160,672
	行事費	110,565
	装備費	50,694
	県連	205,617
	予備費	0
	積立金	230,000
次年度繰越金		633,822

2. 積立金会計

総 合 計 (R6年度残金582,098円)		▲ 14,262
内 訳	記念行事	30,000
	遭難対策	0
	やまなみ発行	△ 100,000
	共同装備品	54,856
	積立口座利息	882
次年度繰越金		567,836

以上会計報告をいたします。

令和8年2月28日

会計

土田 義二



監査の結果、適正であることを認めます。

令和8年2月28日

監事

郷田 進



監事

室崎 宏治



令和7年度(第30期) 会計内訳

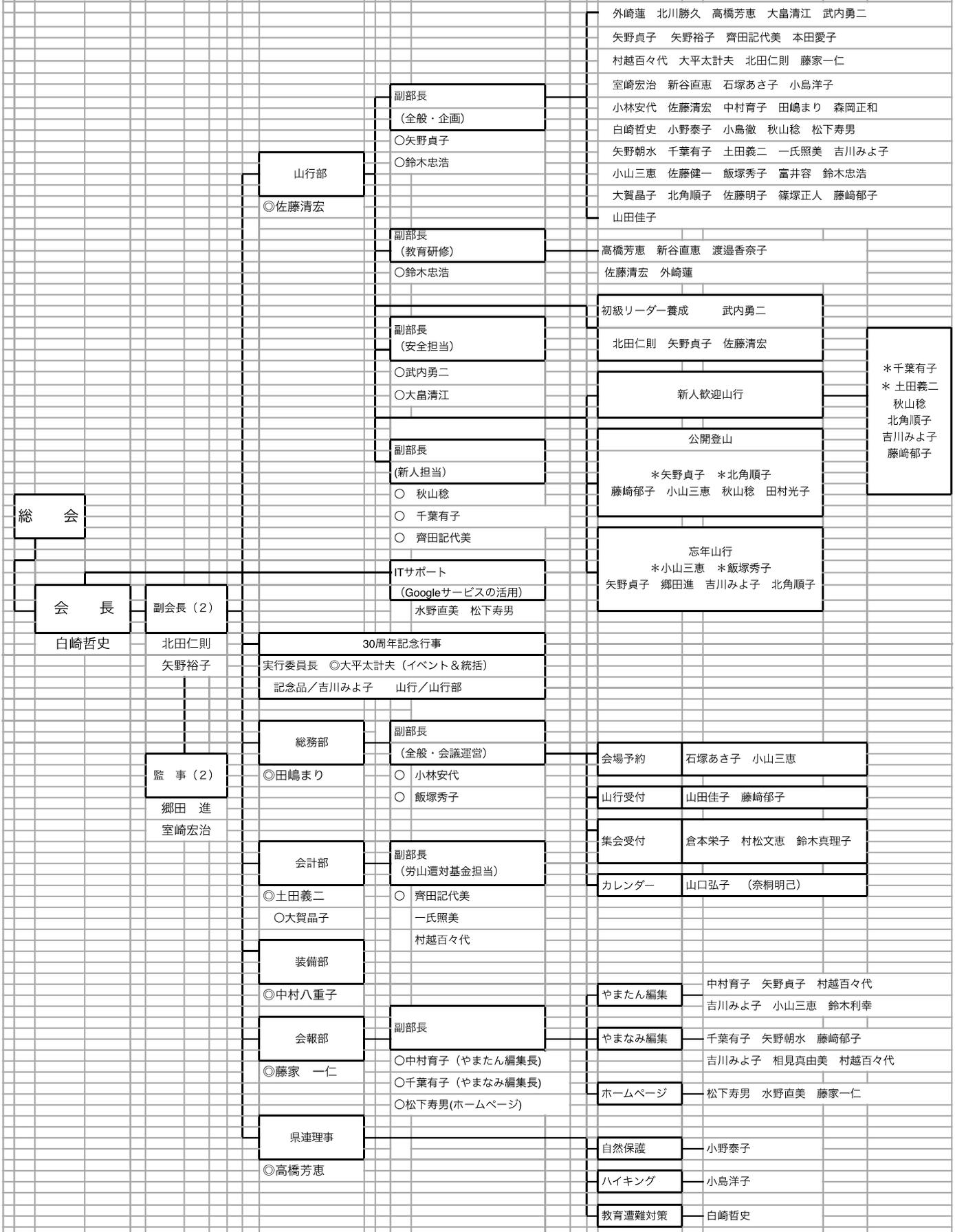
1. 一般会計

令和8年2月28日現在

区分		令和7年度	令和7年度	増減	備考	
		予算	実績			
収入の部	前年度繰越金	637,231	637,231	0		
	会費	会員会費	522,000	559,500	37,500	9,000×62名+750*2*1
		会友会費	15,000	15,000	0	5000×3名
		新入会員入会金	0	2,000	2,000	1,000×2名
		小計	537,000	576,500	39,500	
	その他収入	ゲスト参加	0	9,000	9,000	1,000×9名
		行事山行等剰余金	0	34,722	34,722	新人歓迎山行、岳人祭
		その他	0	750	750	一般会計利息
		小計	0	44,472	44,472	
	積立金取り崩し金(やまなみ分)	200,000	200,000			
積立金取り崩し金(記念行事分)	0	0	0			
積立金取り崩し金(協同装備分)	100,000	45,144	△ 54,856			
収入合計	1,474,231	1,503,347	29,116			
支出の部	運営費	会場使用料	40,000	34,960	△ 5,040	市民プラザ・並木本館
		ZOOM利用料	0	0	0	
		総会費	50,000	37,495	△ 12,505	懇親会費、会場代
		募集広告費	3,000	0	△ 3,000	ポスター印刷
		ゲスト保険代振込手数料	3,000	1,462	△ 1,538	6件
		事務費・雑費等	3,000	38,060	35,060	並木本館壁紙破損修理費外
		小計	99,000	111,977	12,977	
	会報費	やまたん発行・発送	0	0	0	
		やまなみ発行・発送	200,000	131,292	△ 68,708	印刷代、配達送料、原稿コピー
		ホームページ回線利用料	20,000	29,380	9,380	回線料18,600+BJUP10,780
		小計	220,000	160,672	△ 59,328	
	行事費	行事山行(新人歓迎・岳人祭)	80,000	66,950	△ 13,050	
		公開登山	12,000	12,000	0	
		教育研修費	30,000	31,615	1,615	講師謝礼、労山講習
		小計	122,000	110,565	△ 11,435	
		装備費	共同装備等購入費	100,000	45,144	△ 54,856
	装備補修費・消耗品費		10,000	5,550	△ 4,450	わかん修理外
	小計		110,000	50,694	△ 59,306	
	県連	連盟費分担金	210,000	205,617	△ 4,383	3600×(56名+1)+手数料
		総会等参加交通費	6,000	0	△ 6,000	
		小計	216,000	205,617	△ 10,383	
	予備費	20,000	0	△ 20,000		
	積立金	記念行事	30,000	30,000	0	30周年記念行事
遭難対策費		0	0	0		
やまなみ発行費		100,000	100,000	0		
共同装備品		100,000	100,000	0		
小計		230,000	230,000	0		
支出合計	1,017,000	869,525	△ 147,475			
次年度繰越金	457,231	633,822	176,591			

2. 積立会計

区分 (R6年度残金:582,098円)		令和7年度 予算	令和7年度 実績	増減	次年度への繰越金 (567,836円)
内訳	記念行事(122,575円)	30,000	30,000	30,000	(152,575円)
	遭難対策(346,634円)	0	0	0	(346,634円)
	やまなみ積立(100,000円)	100,000	△ 100,000	△ 100,000	(0円)
	共同装備品(12,683円)	100,000	54,856	54,856	(67,539円)
	その他(206円)	0	882	882	(1,088円)



*千葉有子
*土田義二
秋山稔
北角順子
吉川みよ子
藤崎郁子

(注) 運営委員会は、会長、副会長、監事、部長 (◎印)、副部長 (○) で構成

4号議案

令和8年度（第31期）岳人あびこ活動方針

スローガン：一人ひとりが自立した登山者として行動しよう!!

1. 活発な山行と質の向上

(1) 山行参加者はすべてをリーダーに頼るのではなく、山行メンバーの一員として自ら主体的に行動できるよう準備を怠らない（ルート及び所要時間の確認、要注意ポイントのチェック、非常時の対応シミュレーション等）。

(2) 山行のリーダーは求められる役割・能力・責任を理解し、適切に行動する。

(3) 会員の体力に合わせたさまざまな山行を実施する。

2. 登山知識・技術の向上

(1) 会員みんなが講師になるというポリシーのもと、幅広い会員に講師になってもらいながらさまざまなテーマで教育研修（実技研修を含む）を実施する。

(2) 新人リーダーに対する研修（机上&実技／役割・求められる行動等）の実施。

(3) 新人が登山の基礎を学べる研修の実施。

(4) 県連や全国連が実施するさまざまな実技研修（岩山登山・クライミング・雪山登山、雪崩対策等）及び逐次企画される ZOOM 研修への参加。

3. 安全登山と事故防止、トラブル時の対応の徹底

(1) 事故だけでなくヒヤリハットを報告し合い、安全登山への知識を共有する。

(2) 県連が実施する遭難対策・経験交流集会への参加。

(3) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認実施の習慣化。

(4) 全会員がトラブル時の対応手順を理解し、実践できるようにする。

4. 会員同士の交流及び情報交流の活性化

(1) 山行や研修・記念行事等への参加を通して会員同士の活発な交流の実現。

(2) やまたんの情報共有機能の活性化と次号やまなみの発行準備。

(3) ホームページにおける会活動の情報発信の活性化。

(4) 会員同士の情報共有において無理のない範囲で IT を活用していく。

5. 市民や県連・他の山岳団体との交流

(1) 新入会員獲得を旨とした公募による一般市民を対象とした「公開登山」の実施。

(2) 県連活動における理事会、教育遭難対策委員会、自然保護委員会、ハイキング委員会等への参加。

(3) その他の外部研修会・交流集会等への参加。

6. 会運営及び30周年記念行事の実施

(1) 会員一人一役以上を担当し、持続可能な会運営を行っていく。

(2) 忌憚のない意見交換をベースにした会活動の推進。

(3) 会発足30周年を祝って記念山行・記念行事等を実施する。

令和8（2026）年度（31期）定例山行計画

NO	日程	山名	山域	目的	形式	泊数	グレード	リーダー	提案
1	3月15日	谷川岳天神平	谷川連峰	雪山中級技術の習得	日帰り		1C	千葉県連	
2	3月25日	三轟山（みかもやま）	北関東	早春の花々、カタクリ群生等を楽しむ	日帰り		1A	大平	大平
3	3月28日	大山三峰山	丹沢	不動尻でミツマタを楽しむ	日帰り		2B	田嶋	田嶋
4	4月5日	筑波山	常陸	新人歓迎山行・新規会員を囲んで歓迎	日帰り		1A	土田・千葉	
5	4月	大山	丹沢	大山詣（まい）り	日帰り		1A	松下	松下
6	4月下旬	丸山	奥武蔵・秩父	山頂からの展望を楽しむ	日帰り		2A	村越	村越
7	4月下旬	高尾山	奥多摩	早春の高尾山を歩く	日帰り		1A	大賀	大賀
8	4月-5月	大小山	栃木	低山といえども侮るなかれ	日帰り		1A	高橋	高橋
9	4月下-5月	高川山	中央線沿線	新緑と富士山を楽しむ	日帰り		1A	小林	倉本
10	4月-11月	棒ノ嶺	奥武蔵	白谷沢のゴルジュ帯に行く（奥武蔵の山を眺める）	日帰り		2B	小山	鈴木真
11	5月上旬	伊豆ヶ岳	奥武蔵	ヤマツツジと新緑を楽しむ	日帰り		2B	小島徹	小島徹
12	5月頃	赤ぼっこ	多摩	山頂からのツツジの群生をのぞむ	日帰り		1A	北田	鈴木利
13	5月15日～16日	長者ヶ岳	富士山周辺	富士の大きさを実感	テント泊	1泊	1A	小山	小山
14	5月	鳴神山	北関東	カッコウソウを見に行く	日帰り		1A	佐藤清	佐藤清
15	5月	越前岳	愛鷹連峰	富士山の大展望、故郷の名を冠した山	日帰り		1A	武内	武内
16	5月	丹沢山	丹沢	シロヤシオを楽しむ	日帰り		2A	新谷	新谷
17	5月	滝子山	大菩薩	富士山とイワウチワを楽しむ	日帰り		2B	佐藤明	佐藤明
18	5月10日	山食研究	五本松公園	テントの設営と撤収の復習	日帰り			小山	小山
19	5月中旬	扇山～百蔵山	中央線沿線	ツツジと富士山の眺望を楽しむ	日帰り		2A	富井	富井
20	5月中旬	小金沢連嶺	中央線沿線	富士山と新緑を見ながら尾根道を歩く	日帰り		2B	北角	北角
21	5月下旬	雲取山～ウトウの頭	奥多摩	新緑を楽しむ	山小屋泊	1泊	2B	大島	大島
22	5月後半	社山～黒檜山	日光	中禅寺湖畔のロングルート	日帰り		2B	千葉	千葉
23	5月25日	笠間アルプス	常陸	県連ウイクリーハイク			1A		県連
24	6月	伊豆半島を歩く①	伊豆	ブナ林を楽しむ	山麓泊	1泊	1A	室崎	室崎
25	6月	大菩薩嶺	大菩薩	登山後の温泉を楽しむ	日帰り		2A	松下	松下
26	6月	入笠山	南アルプス北部	夏の入笠山全体を歩く	日帰り		1A	新谷	新谷
27	6月	公開登山			日帰り			矢野貞・北角・藤崎 小山・秋山	
28	6月中旬	平標山	谷川連峰	花を楽しむ	日帰り		2B	秋山	秋山
29	7月	飯豊連峰	東北	高山植物と雄大な景色の稜線を歩く			3C	矢野貞	矢野貞
30	7月	白山	白山連峰	高山植物を楽しむ	山小屋泊	2泊	2B	北田	北田
31	7月	雄山～大汝山	北アルプス	立山の高山植物を愛でる	山小屋泊	1泊	2B	小島洋	小島洋
32	7月	尾瀬ヶ原	尾瀬	有名な尾瀬湿原を堪能する	山小屋泊	1泊	2A	小山	相見
33	7月中旬	富士山奥庭	富士山周辺	御中道を歩く	日帰り		1A	大賀	大賀

NO	日程	山名	山域	目的	形式	泊数	グレード	リーダー	提案
34	7月下旬	鳥海山	出羽山地	東北の名峰に登る	山荘泊	1泊	2B	藤家	藤家
35	7月～8月	木曾駒ヶ岳	中央アルプス	高山植物を楽しみ稜線を歩く	前泊		2B	田嶋	田嶋
36	7月～8月	木曾駒ヶ岳～空木岳	中央アルプス	中央アルプスの主稜線を縦走	山小屋泊	2泊	3C	土田	土田
37	7月～8月	燕岳～大天井岳～常念岳	北アルプス	燕山荘に泊まり、夏の北アルプスを楽しむ	山小屋泊	2泊	2B	田嶋	山田
38	8月	徳本峠～奥穂高岳	北アルプス	ウェストンの歩いた道に行く	山小屋泊	3～4泊	3B	佐藤清	佐藤清
39	9月	仙丈ヶ岳	南アルプス	こもれび山荘に泊まる	山小屋泊	1泊	2B	土田	藤崎
40	9月	燕岳	北アルプス	北アルプスの大パノラマを拝む	山荘泊	1泊	2B	松下	斎藤/水野
41	9月	荒沢岳～中ノ岳～越後駒ヶ岳	越後	裏越後三山縦走	避難小屋泊	1泊	3C	鈴木忠	鈴木忠
42	9月	伊豆半島を歩く②	伊豆	ブナ林を楽しむ	山麓泊	1泊	1A	室崎	室崎
43	9月26日-27日	日光周辺の山々	日光	30周年記念山行				佐藤清・矢野貞・鈴木忠	
44	9月下-10月上	朝日岳～雪倉岳	北アルプス	紅葉と景色を楽しむ	テント泊	1泊	3B	篠塚	篠塚
45	9月下-10月上	大杉谷～大台ヶ原	近畿	大杉谷の溪谷美と百名山	山小屋泊	2泊	2B	千葉	千葉
46	10月	守谷野鳥のみち	茨城県守谷市	ゆるゆる山行	日帰り		1A	外崎	外崎
47	10月	宇津ノ谷峠	静岡県	旧東海道の難所宇津ノ谷峠を越え江戸の昔を偲ぶ。	民宿泊	1泊	1A	矢野朝	矢野朝
48	10月中旬	鳥海山	出羽山地	黄葉の鳥海山と北前船の寄港地・酒田の街を堪能する	コテージ	2泊	2B	白崎	白崎
49	10月末	黒斑山	中信	唐松の紅葉	日帰り		2B	北角	北角
50	10月後半	天覚山～大高山	奥武蔵	秋の飯能アルプスの一部をのんびりと楽しむ	日帰り		1A	森岡	森岡
51	10月-11月	瑞牆山・横尾山	奥秩父	紅葉とキャンプを楽しむ	テント泊	1泊	2B	鈴木忠	郷田
52	11月	子の権現～竹寺	奥武蔵	春の低山と御膳そば	日帰り		1A	本田	本田
53	11月	弘法山	丹沢	展望の良い丘陵をたどる	日帰り		1A	村越	村越
54	11月	鷹巣山～浅間山～湯坂路	箱根	箱根から湯坂路を歩く	日帰り		1A	飯塚	飯塚
55	11月	天上山	伊豆七島	東京都の島旅 山頂から太平洋を眺める	夜行旅館泊		2A	高橋	高橋
56	11月	御岩山 高鈴山	常陸	紅葉を楽しむ	日帰り		1A	石塚	石塚
57	11月	大山	丹沢	山頂からの富士山、他の景色	日帰り		2A	吉川	鈴木利
58	11月下旬	三浦富士・武山	三浦半島	眺望と紅葉を楽しむ	日帰り		1A	中村育	中村育
59	11月下旬	越上山～顔振峠	奥武蔵	奥武蔵の紅葉	日帰り		2B	小林	小林
60	12月	忘年山行			日帰り			小山・飯塚	
61	12月	入笠山	南アルプス北部	教育研修（クリスマス山行）	山小屋泊	1泊	1A	秋山・大賀	
62	1月	県連ロングハイク	房総		日帰り		1A		県連
63	1月	黒姫山	北信	雪山を楽しむ	日帰り		3B	鈴木忠	鈴木忠
64	2月	顔振峠	奥武蔵	展望を楽しむ	日帰り		1A	齊田	齊田
65	2月	新人卒業山行			日帰り				
66	通年	どんぐり散歩		自然観察	日帰り		1A	小野	小野

【 岳人あびこ緊急連絡体制 】

1. 緊急時の対応

事故発生 ⇒ 山行リーダーは参加メンバーと協力して以下の処置を行う。

- ① 遭難者の救助・応急手当をおこなうとともに、二次遭難を防ぐための処置を行う。
- ② 自力で下山できるか、できないか、の判断をする。
- ③ できない場合 ⇒ 110番通報して地元警察へ救助要請する。

つながらない時、最寄りの山小屋へメンバーが出向いて伝える。

または、通りがかりの登山者に救助要請を依頼する。

その時、必ず下記の事項をメモ書きしておくこと。

日時、事故発生場所、パーティー名、リーダー名、
事故者の氏名、容体、原因等の状況説明、ヘリコプター・救急車の必要の有無
事故発生場所の周辺の状況（近くの目印・岩場・樹林帯・沢・GPSの座標値など）
天候、風について

- ④ 所属団体【岳人あびこ】への一報 ⇒ 定例山行のときは留守宅本部を通じて
個人山行のときはリーダー（または同行者）が
上記の内容を伝える。またその際、応援・救助・捜索が必要かどうかも。
- ⑤ 連絡体制の確立（連絡手段：警察対応と会対応の携帯電話は別にする）

2. 岳人あびこ緊急連絡網（以下の順番に連絡する）

- ① 山行部部长（佐藤清宏）080-3696-5326
- ② 会長（白崎哲史）090-1669-7851
- ③ 山行部副部长（矢野貞子）090-1619-2263
- ④ 山行部副部长（鈴木忠浩）090-9672-0918
- ⑤ 県連理事（高橋芳恵）090-6033-4610

*留守宅本部・リーダーは、上記の緊急連絡先の上位から繋がる人に連絡する。山行部部长・会長・山行部副部长は互いに連携し、現地リーダーと連絡を取り合って情報を共有するとともに、必要に応じて山行計画書及び、下記の《岳人あびこ緊急連絡先情報》を参照して、ご家族や警察などに連絡する。また、事故の内容は県連理事を通じて、労山千葉県連に報告する。

3. 千葉県連連絡体制 県連教育遭難対策委員会 Itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

4. 岳人あびこの緊急連絡先情報の登録について

山行中の緊急時に、名簿登録されたご自宅以外への緊急連絡に必要な情報をお預かりしています。登録できる内容は、連絡相手先の個人情報（氏名・関係・携帯番号・メールアドレス）、本人のココヘリID、加入山岳保険の名称・種類などで、その一部のみを登録することも可能です。新規登録・登録情報の確認（開示）・修正・消去などの要望がありましたら、メールにて山行部部长もしくは会長まで連絡してください。（「緊急連絡情報の取り扱いについて」参照）

令和8年度 教育研修計画

1. 机上研修・・・（講義20:00～20:45）

* 敬称略

実施日	対象者		研修内容	講師	備考
3月8日	総会・定例会	新人	新人自己紹介・各部会の紹介		
4月7日	定例会	会員	県連研修の伝達 (6月古賀志山・11月教育遭難対策交流会)	白崎・鈴木忠	研修受講者
5月5日	定例会	会員	安全登山の基本	武内	
6月2日	定例会	会員	山での応急手当／三角巾の使い方	高橋	
7月7日	定例会	会員	野生動物への対応 (熊・蜂・マダニ・マムシ・ヒルなど)	中村育	
8月4日	定例会	会員	労山基金について	齊田	
9月1日	定例会	会員	今年度の山を語ろうー中間報告	教育研修	全員
10月6日	定例会	会員	コンパス、ヤママップ、グーグルの活用	伊東(かがりび)	外部講師
11月3日	定例会	会員	いつまでも山に登るために	講習参加者	
12月1日	定例会	会員	日本の火山登山	松下	
1月5日	定例会	会員	ロープワークの基本	篠塚	
2月2日	定例会	会員	一年を振り返って	総務部	

2. 実技研修・・・講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山名	対象者	山行目的	講師
3月	三轟山 <small>(みかもやま)</small>	参加者	早春の花々、カタクリ群生等を楽しむ	大平
4月	筑波山	参加者	山の歩き方	土田・千葉
5月	長者ヶ岳	参加者	テント山行を楽しもう	小山
6月	平標山	参加者	花を楽しむ	秋山
7月	飯豊連峰	参加者	高山植物と雄大な景色の稜線を歩く	矢野貞
8月	燕岳から常念岳	参加者	燕山荘に泊まり、夏の北アルプスを楽しむ	田嶋
9月	雪倉岳～朝日岳	参加者	紅葉と景色を楽しむ	篠塚
10月	黒斑山	参加者	唐松の紅葉	北角
11月	天上山	参加者	東京都の島旅 山頂から太平洋を眺める	高橋
12月	入笠山	参加者	クリスマス山行	秋山・大賀
1月	黒姫山	参加者	雪山を楽しむ	鈴木忠
2月	顔振峠	参加者	展望を楽しむ	齊田

研修項目:これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み・天気・(日帰り、小屋、テント泊等)装備

・疲れない歩き方・休憩や水分、行動食の取り方・岩稜帯の歩き方等・その他』

リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

2026 年度 新人教育研修計画

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、我孫子北近隣センター並木本館など

新人担当：齊田・秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/8(日)	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	齊田・秋山・千葉
4/7（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/5（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	中村育
6/2（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/7（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	大賀
8月	研 修 な し	
9/1（火）	山行計画の立て方	千葉
10/6（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	齊田・秋山・千葉
11/3（火）	山の天気を予測する	富井
12/1（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	齊田
1/5（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	鈴木忠
2/2（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2月	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る）	新人・齊田 秋山・千葉

【2026年度 労山・県連 活動計画】

1. 体制 下記の担当者で対応する。

項目	担当	担当者
県連理事会	理事	高橋 芳恵
教育遭難対策委員会	教育遭難対策委員	白崎 哲史
自然保護委員会	自然保護委員	小野 泰子
ハイキング委員会	ハイキング委員	小島 洋子
労山基金	労山基金担当	斎田記代美・一氏照美・村越百々代
カレンダー	カレンダー購入担当	山口弘子 奈桐明己

2.活動方針

労山・県連と当会をつなぐことにより当会の活動をより活発にする。労山、県連活動に参加し、情報や知識を全会員に周知するとともに全国・県内の他会の会員と交流する。

3.活動計画

1) 交流山行（ハイキング委員会主催）に参加する

- ・ウィークデイ山行（5月末）・房総ハイキング（1月末）・常磐線沿線加盟会ハイク

2) 交流会・講習会に参加する

- ・県連主催 事故防止経験交流集会 登山講習会 雪山技術講習会 クライミング講習会 Zoom 講習会 その他講習会
- ・全国連主催 登山寿命を伸ばすための講習会 安全登山講習会 労山基金講習会 自然保護講習会 その他講習会

3) 自然保護活動 当会の独自の自然保護活動として次の活動を行う

- ・手賀沼クリーンハイクの企画、実施
- ・植物観察を中心とした どんぐり散歩の企画、実施
- ・その他県連、全国連の自然保護活動に参加する。

4) 労山基金（主催者賠償保険も含む）

- ・労山基金交付の内容を全会員に周知し、万一の場合、事故者の交付手続きの支援を行う。
- ・ゲスト参加者の基金納入の手続きを行う。

5) 労山カレンダー

カレンダー購入のための募集（9月）、配布（11月）を行う。

6) 文書・写真投稿

- ・ちばニュースに文書・写真を投稿する。2～3回/年
- ・労山カレンダーへの写真投稿を周知し、投稿促進を図る。

7) 労山・県連からの定期刊行物の配信

- ・県連発行 ちばニュースの配信（毎月）
- ・労山発行 JWAF journal（毎月） 労山時報（季刊誌）
- ・新入会者へ「ハイキング・セカンドステップ」無料配布（当会より）

令和8年度(第31期) 予算

1. 一般会計

区 分		令和7年度	令和7年度	令和8年度	増 減	備 考	
		予算	実績	予算			
収 入 の 部	前年度繰越金		637,231	637,231	654,882	17,651	
	会 費 入 会 金	会員会費	522,000	559,500	522,000	0	9000×58名(最小値)
		会友会費	15,000	15,000	15,000	0	5000×3名(最小値)
		新入会員入会金	0	2,000	0	0	1000×0名(最小値)
		小計	537,000	576,500	537,000	0	
	そ の 他 収 入	ゲスト参加費	0	9,000	0	0	
		行事山行等剰余金	0	34,722	0	0	
		その他	0	750	0	0	一般会計利息
		小計	0	44,472	0	0	
	積立取り崩し額(やまなみ分)		200,000	200,000	0	△ 200,000	
	(記念行事分)		0	0	182,000	182,000	
	(共同装備分)		100,000	45,144	150,000	50,000	
	収入合計		1,474,231	1,503,347	1,523,882	49,651	
支 出 の 部	運 営 費	会場使用料	40,000	34,960	40,000	0	対面方式
		ZOOM利用料	0	0	0	0	都度利用
		総会費	50,000	37,495	50,000	0	※
		募集広告費	3,000	0	3,000	0	
		ゲスト保険代振込手数料	3,000	1,462	3,000	0	
		事務費・雑費等	3,000	38,060	3,000	0	
		小計	99,000	111,977	99,000	0	
	会 報 費	やまたん発行・送料	0	0	0	0	
		やまなみ発行・送料	200,000	131,292	0	△ 200,000	隔年発行
		ホームページ回線利用料	20,000	29,380	20,000	0	
		小計	220,000	160,672	20,000	△ 200,000	
	行 事 費	30周年記念行事			180,000	180,000	
		行事山行(新人歓迎・忘年山行)	80,000	66,950	90,000	10,000	※
		公開登山	12,000	12,000	15,000	3,000	下見代実費
		教育研修費	30,000	31,615	30,000	0	安全セミナー等参加を含む
		小計	122,000	110,565	315,000	193,000	
	装 備 費	共同装備購入費	100,000	45,144	150,000	50,000	
		装備補修・消耗品費	10,000	5,550	20,000	10,000	補修・薬外
		小計	110,000	50,694	170,000	60,000	
	県 連	連盟費分担金	210,000	205,617	220,000	10,000	3600*(59+1)+振込手数料
		総会交通費	6,000	0	0	△ 6,000	
		小計	216,000	205,617	220,000	4,000	
	予備費		20,000		20,000	0	※
積 立 金	記念行事	30,000	30,000	30,000	0	30周年イベント用	
	遭難対策費	0	0	0	0	R2～積立中断中	
	やまなみ発行	100,000	100,000	100,000	0	やまなみ21号分(20万)	
	共同装備品	100,000	100,000	100,000	0		
	小計	230,000	230,000	230,000	0		
支出合計		1,017,000	869,525	1,074,000	57,000		
次年度繰越金		457,231	633,822	449,882	△ 183,940		

2. 積立会計

令和8年2月28日現在

区 分		令和7年度繰越金	令和7年度実績		令和8年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		582,098	△ 14,262	567,836	△ 102,000	465,836
内 訳	記念行事	122,575	30,000	152,575	△ 152,000	575
	遭難対策	346,634	0	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	100,000	△ 100,000	0	100,000	100,000
	共同装備品	12,683	54,856	67,539	△ 50,000	17,539
	寄付金・利息	206	882	1,088	0	1,088

[2026Y年間スケジュール表]

2026/3月		4月		5月		6月		7月		8月	
1	日	1	水	1	金	1	月	1	水	1	土
2	月	2	木	2	土	2	火	2	木	2	日
3	火	3	金	3	日	3	水	3	金	3	月
4	水	4	土	4	月	4	木	4	土	4	火
5	木	5	日	5	火	5	金	5	日	5	水
6	金	6	月	6	水	6	土	6	月	6	木
7	土	7	火	7	木	7	日	7	火	7	金
8	日	8	水	8	金	8	月	8	水	8	土
9	月	9	木	9	土	9	火	9	木	9	日
10	火	10	金	10	日	10	水	10	金	10	月
11	水	11	土	11	月	11	木	11	土	11	火
12	木	12	日	12	火	12	金	12	日	12	水
13	金	13	月	13	水	13	土	13	月	13	木
14	土	14	火	14	木	14	日	14	火	14	金
15	日	15	水	15	金	15	月	15	水	15	土
16	月	16	木	16	土	16	火	16	木	16	日
17	火	17	金	17	日	17	水	17	金	17	月
18	水	18	土	18	月	18	木	18	土	18	火
19	木	19	日	19	火	19	金	19	日	19	水
20	金	20	月	20	水	20	土	20	月	20	木
21	土	21	火	21	木	21	日	21	火	21	金
22	日	22	水	22	金	22	月	22	水	22	土
23	月	23	木	23	土	23	火	23	木	23	日
24	火	24	金	24	日	24	水	24	金	24	月
25	水	25	土	25	月	25	木	25	土	25	火
26	木	26	日	26	火	26	金	26	日	26	水
27	金	27	月	27	水	27	土	27	月	27	木
28	土	28	火	28	木	28	日	28	火	28	金
29	日	29	水	29	金	29	月	29	水	29	土
30	月	30	木	30	土	30	火	30	木	30	日
31	火			31	日			31	金	31	月

[2026Y年間スケジュール表]

9 月		10 月		11 月		12 月		2027/1 月		2 月							
1	火	定例会	1	木		1	日		1	火	定例会	1	金	元日	1	月	
2	水		2	金		2	月		2	水		2	土		2	火	定例会
3	木		3	土		3	火	文化の日 定例会	3	木		3	日		3	水	
4	金		4	日		4	水		4	金		4	月		4	木	
5	土		5	月		5	木		5	土		5	火	定例会	5	金	
6	日		6	火	定例会	6	金		6	日	忘年山行	6	水		6	土	
7	月		7	水		7	土		7	月		7	木		7	日	
8	火		8	木		8	日		8	火		8	金		8	月	
9	水		9	金		9	月		9	水		9	土		9	火	
10	木		10	土		10	火		10	木		10	日		10	水	
11	金		11	日		11	水		11	金		11	月	成人の日	11	木	建国記念の日
12	土		12	月	スポーツの日	12	木		12	土		12	火		12	金	
13	日		13	火		13	金		13	日		13	水		13	土	
14	月		14	水		14	土		14	月		14	木		14	日	入会説明会 拡大運営委員会
15	火	運営委員会	15	木		15	日		15	火	運営委員会	15	金		15	月	
16	水		16	金		16	月		16	水		16	土		16	火	
17	木		17	土		17	火	運営委員会	17	木		17	日		17	水	
18	金		18	日		18	水		18	金		18	月		18	木	
19	土		19	月		19	木		19	土		19	火	運営委員会	19	金	
20	日		20	火	運営委員会	20	金		20	日		20	水		20	土	
21	月	敬老の日	21	水		21	土		21	月		21	木		21	日	
22	火	国民の休日	22	木		22	日		22	火		22	金		22	月	
23	水	秋分の日	23	金		23	月	勤労感謝の日	23	水		23	土		23	火	天皇誕生日
24	木		24	土		24	火		24	木		24	日		24	水	
25	金		25	日		25	水		25	金		25	月		25	木	
26	土		26	月		26	木		26	土		26	火		26	金	
27	日		27	火		27	金		27	日		27	水		27	土	
28	月		28	水		28	土		28	月		28	木		28	日	
29	火		29	木		29	日		29	火		29	金				
30	水		30	金		30	月		30	水		30	土				
		31	土				31	木		31	日						